

パソコン接続キット

型名 HS-V13KIT



安全上のご注意

はじめに

準備

基本操作

応用操作

その他

ご購入いただき、ありがとうございます。

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際は製造番号が記載されているか、お確かめください。

- CD-ROMケースを開封する前に、必ず添付の「ソフトウェア使用許諾書」をお読みください。開封した時点で、お客様の同意が得られたものと致します。

安全上のご注意

⚠️ 注意

■ 付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで再生しない

オーディオ用CDプレーヤーやCDラジカセでCD-ROMを再生しようとすると、過大な信号が流れて、回路やスピーカーに障害を与えることがあります。

■ CD-ROMの取り扱いについて

鏡面（文字などが印刷されている面と反対の面）を汚したり、傷を付けないようにしてください。また、裏表どちらの面にも文字を書いたり、シール等を貼らないでください。汚れたときは柔らかい布で中心孔から外側へ放射状に軽く拭き取ってください。従来のレコード・クリーナーやスプレーは使わないでください。ディスクを曲げたり、鏡面に触れたりしないでください。ほこり、直射日光、高温多湿の場所は避けてください。

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機をテレビやラジオなどに近接してご使用になると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

もくじ

はじめに

はじめに	4	主な特長	5
------	---	------	---

Windows編

6~32

準備		アルバムを削除する	22
接続のしかたと動作環境	6	アルバムの表紙を変更する	23
ソフトのインストール	7	アルバム名を変更する	24
起動と終了	8	アルバムを本棚 (Bookshelf) ウィンドウへ追加する	24
接続設定	9	ほかのアルバムに画像をコピーする	25
基本操作		応用操作	
パソコン画面について	10	ほかのアプリケーションを 使って画像を編集する	26
環境設定について	16	ほかのアプリケーションを 使って作成されたアルバムを追加する	28
カメラまたはプリンターからパソコンへ 画像を送信する【ケーブル接続】	17	パソコンからカメラまたはプリンターへ 画像を送信する【ケーブル接続】	29
カメラからパソコンへ画像を送信する 【IrDA送信：赤外線画像通信】	18	【IrDA送信：赤外線画像通信】	30
カメラの画像をハードディスクに 保存する	20	索引	32
ハードディスクに保存した画像を見る	21		
画像の拡大	21		
カメラの画像を削除する	22		

Macintosh編

33~56

その他

保証とアフターサービス	57	保証書	裏表紙
サービス窓口案内	58		

本文中の記号の見方



操作上の注意などが書かれています。



知っているとちょっと便利な内容が書かれています。



参照ページや参照項目を示しています。



機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。



キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

はじめに

ピクチャーナビゲーターとは

カメラからWindows®95/98、またはMAC OSが動作するパソコンに画像を取り込むためのアプリケーションソフトです。

また、ビクタービデオプリンターへの画像転送もできます。

パッケージ内容

箱を開けたら、次のものがすべてそろっていることをご確認ください。万一足りないものや、破損しているものがある場合は、お買い上げになった販売店または「ビクターサービス窓口」(☎ 58～59)にご相談ください。

CD-ROM

CD-ROMには2つのソフトが入っています。

- ピクチャーナビゲーター
- MGIフォトスイートSE



Windowsパソコン接続ケーブル (PC/AT互換機用D-sub9ピン)



Macintoshパソコン接続ケーブル (MAC OS互換機用8ピン)



- 本説明書では、デジタルスチルカメラを**カメラ**と表現しております。お使いの映像機器によっては操作方法が異なりますので、詳しくは取扱説明書をご覧ください。
- 付属のソフトウェアの最新情報については、インターネットのビクターホームページに掲載されます。
ホームページのアドレス <http://www.jvc-victor.co.jp/>



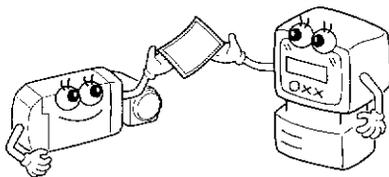
著作権について

あなたが撮影した画像は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上の権利者に無断で使用できません。

主な特長

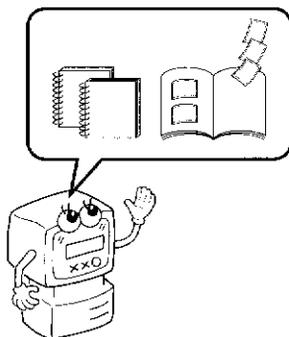
画像送信機能

カメラからパソコンに画像を取り込んだり、パソコンからカメラへ画像を送ったりすることができます。
ビクタービデオプリンターとパソコンでの送受信もできます。



アルバム機能

画像をアルバム形式でパソコンに保管できるので、画像の整理に便利です。



はつじ

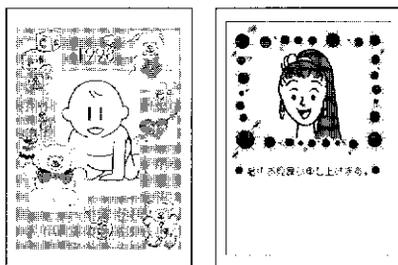
スライドショー機能

アルバムとして整理した画像を自動的にコマ送りで見ることができます。



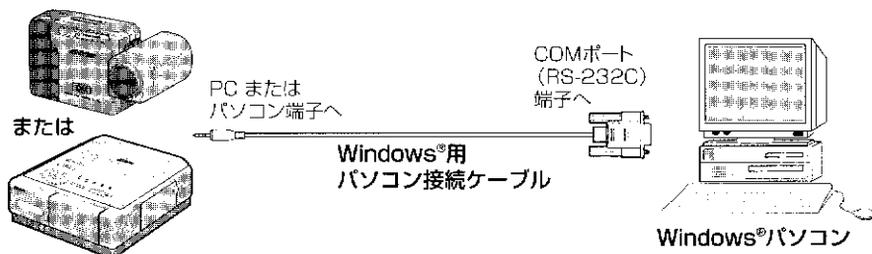
画像の加工

画像処理ソフト(例：MGIフォトスイートSE)を使って画像加工したり、絵はがきやカレンダーを簡単に作成することができます。



接続のしかたと動作環境

接続 (安全のため各機器の電源を切ってから接続してください。)



PC9821をお持ちのかたは
市販の変換ケーブルが必要です。

- RS232C変換アダプター
D-sub9ピンオス：D-sub25ピンオス

PC98NXシリーズは
通常のWindows®パソコンの接続でご
使用になれます。

- パソコンと接続して使うときはACパワー
アダプターのご使用をお勧めします。

PC9821ノートをお持ちのかたは
市販の変換アダプターが2つ必要です。

- RS232C変換アダプター
D-sub9ピンオス：D-sub25ピンオス

●RS232C変換ケーブル (ストレート)
D-sub25ピンメス：D-sub14ピンオス
(ハーフピッチ)

- パソコンおよび接続機器の取扱説明書
をご覧ください。

動作環境

- Windows®95/Windows®98 日本語版が動作しているパソコン
 - CPU：Intel 486DX2®/50MHz以上 (Windows®98では、66MHz以上)
 - RAM容量：16MB以上
 - ハードディスク空き容量：2MB以上 (ただし、MGI PhotoSuite SEをインストールする場合は、さらに28MB以上が必要です。)
 - ディスプレイ：640X480ピクセル、256色以上の表示が可能なカラーディスプレイ (800X600ピクセル、32000色を推奨)
 - シリアル通信ポート(COM)通信速度：9600bps以上に対応で、D-sub9ピンのオスコネクタでRS-232C対応のもの (16550A互換を推奨)
* PC-9821シリーズをお使いのかたは、変換アダプターをご使用ください。
 - 赤外線通信：IrDA Ver1.0以上対応IrTran-P準拠 (赤外線通信をおこなう場合)
 - マウス：本体に接続可能で、Windows®に対応したマウス
 - CD-ROMドライブ：内蔵または外付けで使用できること
- ※Intel 486SDX2®は、Intel Corporationの商標です。
※Microsoft®Windows®は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
※その他、記載している会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

対応機種 (1998年11月現在)

- ビクタービデオプリンター：GV-DT1 (赤外線通信のみ)、GV-DT3、GV-HT1
- ビクターデジタルスチルカメラ：GC-S1
- TranIP** マークの付いたビクター商品
- 使用可能な機能、対応画像サイズなどは機種によって異なります。

ソフトのインストール

インストールのしかた

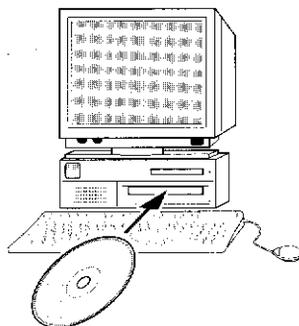
Windows®95/98の基本操作については、Windows®95/98またはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

インストール手順

1. Windows®95/98を起動する

- もし他のソフトを使用されている場合は終了させてください。(オフィス系ソフトのランチャー等) また、タスクバーに他のアプリケーションのアイコンがないことを確認してください。

2. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する



3. デスクトップ上のマイコンピュータアイコンをダブルクリックする



4. CD-ROMのアイコンをダブルクリックする



5. setup.exeアイコンをダブルクリックする

- セットアッププログラムが起動しますので、画面に表示される指示にしたがってください。

起動と終了

準備

- 6ページの接続をしてください。
- カメラの電源ダイヤルを「再生」にしてください。
- パソコンの電源を入れて立ち上げてください。

起動のしかた

1. スタートボタンをクリックする

- メニューが表示されます。

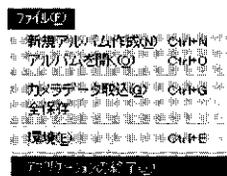
2. プログラム項目にマウスポインタを置き、表示されるPicture Navigatorをクリックする

- ピクチャーナビゲーターが起動します。



終了のしかた

終了したいときは、本棚 (Bookshelf) ウィンドウで[ファイル]—[アプリケーションの終了]を選択します。



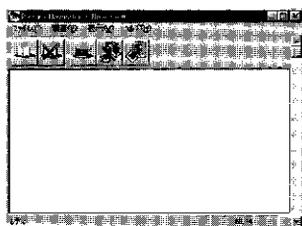
接続設定

接続の設定をする

ピクチャーナビゲーターソフトを起動したら接続の設定が必要です。パソコンのどのCOMポート(RS-232Cケーブルを接続しているコネクタ)に接続しているか設定します。接続機器を変更する時もこの設定をおこなってください。

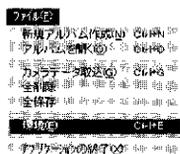
1. 「ピクチャーナビゲーター」ソフトを起動する

- 本棚ウィンドウが出ます。



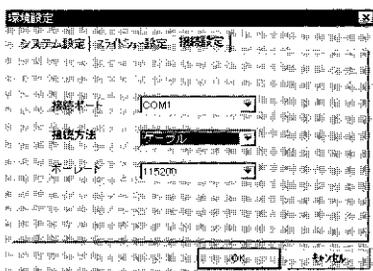
2. [ファイル]-[環境]を選択する

- 環境設定ダイアログが出ます。



3. 接続ポートを選択する

- 接続ポートはCOM1～COM10まで表示されます。RS-232CケーブルをパソコンのどのCOMポートに接続してあるかを確認して選択します。



4. 接続方法を選択する

- ケーブル接続と赤外線画像通信(IrTran-P)接続があります。

5. ボーレート(通信速度)を選択する

6. OKボタンをクリックする

- 接続の設定が完了し、環境設定ダイアログに戻ります。

準備

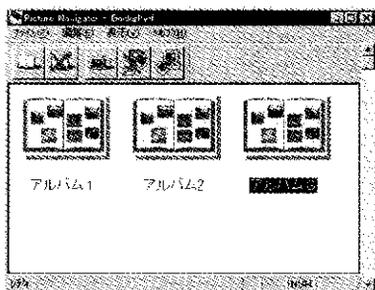


ご使用中に通信エラーが発生する時は、接続をお確かめの上、ボーレート(通信速度)を1段階下げてから再度お試しください。この場合、画像の送信速度は遅くなります。

パソコン画面について

メニューバーには、各機能を実行するためのメニューが表示されます。メニューバー上の各項目をクリックすると、それぞれのメニューが開きます。実行したい機能のメニュー項目をクリックすると、その機能が実行されます。機能によっては、そのときの状態により実行できないものがあります。実行できない機能のメニュー項目は表示が薄くなります。

本棚 (Bookshelf) ウィンドウ



接続機器から画像を受信し、アルバムを作成します。

ツールバー



新規アルバム

新しいアルバムを作成します。



本棚から削除

選択されたアルバムを本棚 (Bookshelf) ウィンドウから削除します。ハードディスク上のファイルは残ります。



カメラ取込

カメラに保存されているすべてのサムネールを取り込み、「カメラビュー (Camera View)」に表示します。



全削除

カメラのメモリに保存されている画像をすべて削除します。



全保存

カメラのメモリに保存されている画像またはプリンターにメモリされている画像をパソコンに送信し、自動的にアルバムを作成してディスク上に保存します。

ファイル

ファイル(F)

新規アルバム作成(O) Ctrl+N

アルバムを開く(O) Ctrl+O

カメラデータ取込(C) Ctrl+G

全削除

全保存

環境(E) Ctrl+E

アプリケーションの終了(O)

新規アルバム作成

新しいアルバムを作成します。

アルバムを開く

現在選択されているアルバム（画像）を開きます。

カメラデータ取込

カメラに保存されている画像のサムネールを取り込み、「カメラビュー(Camera View)」に表示します。

全削除

カメラのメモリにあるすべての画像を削除します。

全保存

カメラのメモリに保存されている画像またはプリンターにメモリされている画像をパソコンに送信し、自動的にアルバムを作成してディスク上に保存します。

環境

環境を設定するためのダイアログを表示します。

システム、スライドショー、接続の設定をおこないます。

アプリケーションの終了

プログラムを終了します。

編集

編集(E)

本棚へ追加(A) Ctrl+A

アルバム削除(D) Ctrl+X

本棚へ追加

アルバムを追加します。

アルバム削除

アルバムを本棚（Bookshelf）ウィンドウから削除します。ハードディスク上のファイルは残ります。

表示

表示(V)

✓ ツールバー(T)

✓ ステータスバー(S)

ツールバー

画面の上にアイコンを表示します。

ステータスバー

画面の下にピクチャーナビゲーターの動作状況を表示します。

ヘルプ

ヘルプ(H)

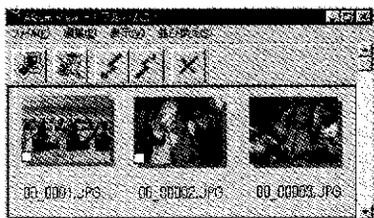
バージョン情報(A)

バージョン情報

バージョン情報を表示します。

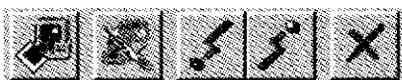
パソコン画面について (つづき)

アルバムビュー (Album View)



アルバムに保存されている画像のサムネイルを表示します。

ツールバー



全保存

カメラのメモリに保存されている画像をパソコンへ送信し、自動的にアルバムの中に保存します。

また、プリンターにメモリされている画像もパソコンへ送信できます。



編集

他のアプリケーションを呼び出して、選択された画像を開きます。



送信

画像をパソコンからカメラまたはビデオプリンターへ送信する場合に選択します。



受信

画像をカメラからパソコンへ赤外線画像通信 (IrTran-P通信) 機能で受信する場合に選択します。



削除

選択された画像をパソコンのディスク上から削除します。

ファイル

ファイル

開く(O)

Ctrl+O

全保存

アルバムを閉じる

開く

現在選択されている画像を開きます。

全保存

カメラのメモリに保存されている画像をパソコンへ送信し、自動的にアルバムの中に保存します。

また、プリンターにメモリされている画像もパソコンへ送信できます。

アルバムを閉じる

アルバムビュー (Album View) を閉じます。

編集

編集(E)

編集(E)

送信 受信

削除(D) Ctrl+X

編集

他のアプリケーションを呼び出して、選択された画像を開きます。

送信

画像をパソコンからカメラまたはビデオプリンターへ送信する場合に選択します。

受信

画像をカメラからパソコンへ赤外線画像通信(IrTran-P通信)機能で送信する場合に選択します。

削除

選択された画像をパソコンのディスク上から削除します。

表示

表示(O)

ツールバー

ツールバー

ウィンドウにアイコンを表示します。

並び換え

並び換え(S)

なし

日付昇順

日付降順

名前昇順

名前降順

なし

画像形式(ビットマップ、JPEG)の順に表示します。ビットマップまたはJPEG内での順序はランダムです。

日付昇順

日付の古い順に画像を表示します。

日付降順

日付の新しい順に画像を表示します。

名前昇順

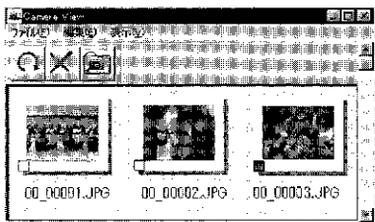
アルファベット順(A～)に表示します。

名前降順

アルファベット順(Z～)に表示します。

パソコン画面について (つづき)

カメラビュー (Camera View)



カメラのメモリに保存されている画像を確認できます。

ツールバー



サムネール再読込

カメラのメモリに保存されている画像を確認するときに使います。(カメラからパソコンにサムネール画像が再度取り込まれます。)



削除

選択した画像をカメラのメモリから削除します。

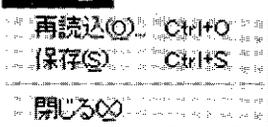


保存

選択した画像をカメラのメモリから受信し、ディスク上に保存します。

ファイル

ファイル(F)



再読込

カメラのメモリに保存されている画像の内容を確認するときに使います。(この項目を選択するとカメラのメモリからパソコンに画像が再度取り込まれます。)

保存

選択した画像をカメラのメモリから受信し、ディスク上に保存します。

編集

編集(E)



削除

選択した画像をカメラのメモリから削除します。

全削除

すべての画像をカメラのメモリから削除します。

表示

表示(V)

ツールバー(T)

ツールバー

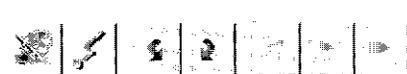
ウィンドウにアイコンを表示します。

フォトビュー (Photo View)

選択した画像を表示します。



ツールバー



編集

他のアプリケーションを呼び出して、選択された画像を開きます。

送信

画像をパソコンからカメラまたはプリンターへ送信する場合に選択します。

左回転

画像を左方向へ90°回転します。

右回転

画像を右方向へ90°回転します。

前の写真

アルバム内で現在の写真の前にある写真を表示します。

スライドショー

スライドショーを再生します。

次の写真

アルバム内で現在の写真の次にある写真を表示します。

基本操作

環境設定について

環境

ファイル(F)

新規アルバム作成(N) C+F+N

アルバムを開く(O) C+F+O

カメラデータ取込(C) C+F+C

全削除

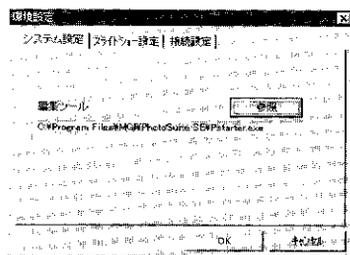
全保存

環境(E) C+F+E

アプリケーションの終了(O)

本棚 (Bookshelf) ウィンドウで[ファイル]-[環境]を選択すると環境設定ダイアログを表示します。編集ソフト、スライドショー、接続に関する設定を行います。

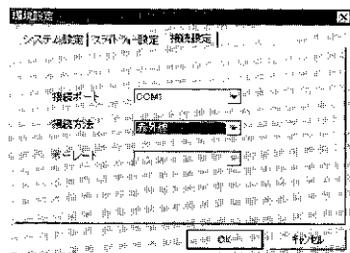
システム設定



編集ツール

取り込んだ画像を加工するとき使用する画像処理ソフト (例としてMGIフォトスイートSEなどのペイントアプリケーションソフト) を選択します。

接続設定



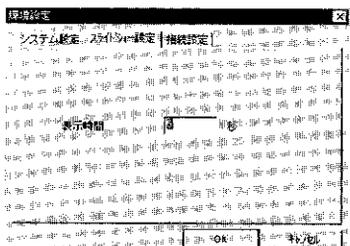
接続ポート

接続機器のCOMポートを選択します。

接続方法

- ・ケーブル
付属のケーブルで接続し、画像を送受信するときに選択します。
- ・赤外線
ケーブルを使用せずに、赤外線通信機能で画像を送受信するときに選択します。

スライドショー設定



ポーレート

ご利用のパソコンに合わせて、自動的に最高速度が選択されるようになっています。

パソコンによっては一部の速度が選択できない場合があります。使用中に送信エラーが発生する場合には、通信速度を低く設定してください。ただし、この場合は画像の送信速度が低下します。

表示時間

スライドショーで画像を表示する時間を設定できません。

基本操作

カメラまたはプリンターからパソコンへ画像を送信する【ケーブル接続】

接続のしかたについては6ページをご覧ください。

カメラまたはプリンター側の操作

1. パソコンと通信できる状態に設定する

- カメラをお使いの場合
再生状態にします。
- プリンターをお使いの場合
記憶した画像をテレビ画面に映します。
- 詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

パソコン側の操作

2. 「本棚(Bookshelf)」ウィンドウで「ファイル」－「環境」－「接続設定」を選択する

- 接続設定ダイアログを表示します。

3. 接続ポートを選択する

- 接続ポートはCOM1～COM10まで表示されます。RS-232CケーブルをパソコンのどのCOMポートに接続してあるかを確認して選択します。

4. 「接続方法」で「ケーブル」を選択し、OKをクリックする

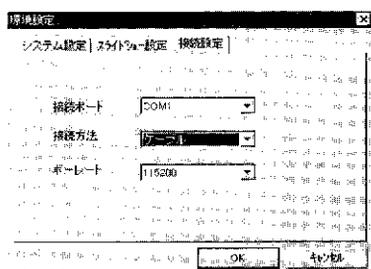
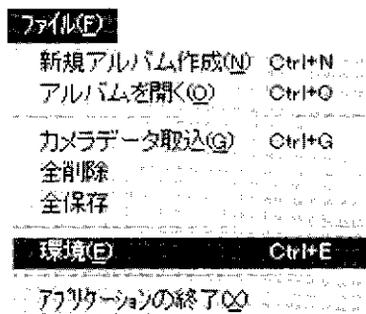
5. カメラをお使いの場合

「本棚」ウィンドウで「ファイル」－「カメラデータ取込」を選択する、または「本棚」ウィンドウの「カメラ取込」ボタンをクリックする

- カメラに保存されている全ての画像がサムネイル画像として、カメラビュー (Camera View) ウィンドウに表示されます。
- サムネイル画像を取り込んだ時点では、画像はパソコンのハードディスクには保存されません。

プリンターをお使いの場合

- ① 保存先のアルバムの表紙をクリックして、「アルバムビュー (Album View)」を開く
 - ② 「アルバムビュー (Album View)」の「全体保存」ボタンをクリックする
- プリンターにメモリされている画像が保存されます。



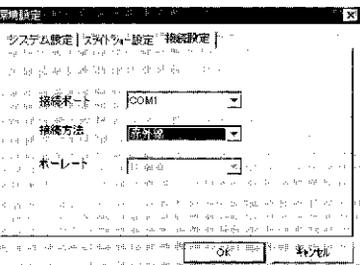
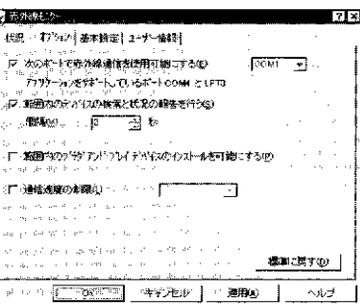
基本操作 (つづき)

カメラからパソコンへ画像を送信する【IrDA送信：赤外線画像通信】

赤外線通信を行うためには、マイクロソフト社のMS Windows用の赤外線通信ドライバが搭載されている場合のみ使用できます。

パソコン側の操作

1. Windows®を起動する
2. コントロールパネルの赤外線モニターアイコンをダブルクリックする
 - 「赤外線モニター」のダイアログを表示します。
3. [オプション]を選択し、「次のポートで赤外線通信を使用可能にする」をチェックする
 - オプションダイアログ内に「アプリケーションをサポートしているポートCOM」とLPTのメッセージが表示されます。
4. [ピクチャーナビゲーター]ソフトを起動する
5. 「本棚(Bookshelf)」ウィンドウで、[ファイル]－[環境]－[接続設定]を選択する
 - 接続設定ダイアログを表示します。
6. 「接続ポート」のCOMポートを選択する
 - 手順3で表示したCOMポートを選択します。
7. [接続方法]で「赤外線」を選び、OKをクリックする
8. 「本棚(Bookshelf)」ウィンドウで、保存したいアルバムをクリックする
 - サムネイル画像を表示します。
9. 「アルバムビュー (Album View)」ウィンドウで [編集]－[受信]を選択する、または「アルバムビュー (Album View)」ウィンドウで「受信」ボタンをクリックする
 - 受信ダイアログを表示します。



受信ボタン

カメラ側の操作

10. 再生状態にする

- 例：ビクター製GC-S1の場合は、電源ダイヤルを再生にします。

11. 赤外線通信モードに設定する

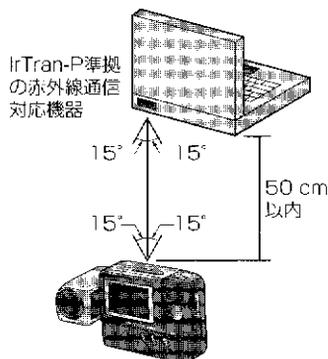
- 例：ビクター製GC-S1の場合は、再生メニュー画面で[通信モード]—[赤外線通信モード]を選択します。

12. カメラとパソコンの赤外線送受光部を互いに向き合うように設置する

- 両方の赤外線送受光部の距離が50cm以内、アングルにして左右15度を越えないようにしてください。
- お使いの機種にもよりますが、距離が遠すぎたり近すぎたりすると赤外線通信機能がうまく働かないことがあります。

13. カメラの画像を送信する

- 例：ビクター製GC-S1の場合は、「フラッシュ/送信」ボタンを押します。
- カメラが送信を始めると、「IrTran-P受信」ダイアログに「*」マークが点滅します。
- 複数の画像を送信する場合は、手順13を繰り返してください。



パソコン側の操作

14. 画像の送信を終了したら、「IrTran-P受信」ダイアログの「キャンセル」ボタンをクリックする



- お使いのパソコンによっては、手順6で選択したCOMポートが使用できないことがあります。このようなときは、別のCOMポートに変えて試してください。
- ビデオプリンターからパソコンへのIrDA送信（赤外線画像通信）はできません。

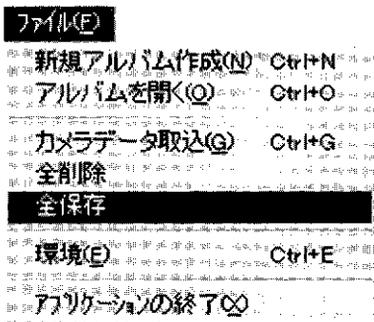
基本操作 (つづき)

カメラの画像をハードディスクに保存する

カメラの画像をすべて保存したいとき

カメラからパソコンに実画像を取り込んで、ハードディスクなどに保存します。

1. 「本棚 (Bookshelf)」ウィンドウで[ファイル] - [全保存]を選択する、または[全保存]ボタンをクリックする



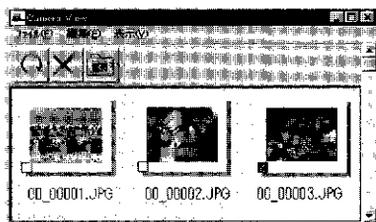
カメラの画像を選んで保存したいとき

準備

「カメラからパソコンへ画像を送信する」(p.17)をご覧になり、パソコンへ画像を送信してください。

1. 「カメラビュー (Camera View)」で、保存したい画像をクリックする

●サムネイル画像が選択され、左下のチェックボックスの色が変わります。



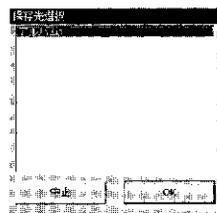
2. 「カメラビュー (Camera View)」で[ファイル] - [保存]を選択する、または「カメラビュー」の[保存]ボタンをクリックする

●保存先選択ダイアログが出ます。



3. 保存先を選び、OKボタンをクリックする

●カメラビューで選んだサムネイル画像に対応した実画像がパソコンのディスク上に保存されます。



ハードディスクに保存した画像を見る

1. 「本棚 (Bookshelf)」ウィンドウで、見たいアルバムの表紙をクリックする

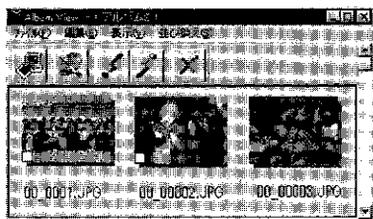
- アルバムビューが開き、サムネールリストが表示されます。



アルバム



アルバムに入っている画像ファイルの容量が大きいと、画像を表示するまでに時間がかかります。全ての画像を表示するまでしばらくお待ちください。画像表示が終了する前に、マウスなどで操作すると、誤動作の原因となります。



2. 見たいサムネール画像をダブルクリックする

- 「フォトビュー (Photo View)」ウィンドウが開き、見たい画像が表示されます。
- 「フォトビュー (Photo View)」ウィンドウの[▶]ボタンをクリックすると、画像が自動的に再生され、アルバム全体を通して見ることができます。(スライドショー)
- 画像の上にマウスポインタを置いてクリックすると停止します。
- 画像の表示時間を変更したいときは、16ページの「スライドショー設定」をご覧ください。
- 「フォトビュー (Photo View)」ウィンドウの[▶▶]ボタンをクリックすると、すぐ後にある画像がフルサイズで表示されます。
- 「フォトビュー (Photo View)」ウィンドウの[◀▶]ボタンをクリックすると、すぐ前にある画像がフルサイズで表示されます。



画像の拡大

1. 「フォトビュー (Photo View)」ウィンドウで、画像の上にマウスポインタを置いて右クリックする

- 「拡大」ダイアログを表示します。お好みのサイズを選択してください。



・拡大した画像を保存することはできません。

基本操作 (つづき)

カメラの画像を削除する

カメラのすべての画像を削除したいとき

1. 「カメラビュー(Camera View)」で、[編集]－[全削除]を選択する

●カメラ側でプロテクトのかかった画像は削除できません。



カメラの画像を選んで削除したいとき

1. 「カメラビュー(Camera View)」で、消去したい画像の左下をクリックする

●画像が選択され、左下のチェックボックスの色が変わります。



2. 「カメラビュー (Camera View)」で[編集]－[削除]を選択する、または「カメラビュー (Camera View)」の[削除]ボタンをクリックする

●選択した画像が削除されます。

●カメラ側でプロテクトのかかった画像は削除できません。



削除ボタン

アルバムを削除する

本棚から削除する

1. 「本棚」ウィンドウで、削除したいアルバムを選択後、アルバム上にマウスポインタを置き、右クリックして[本棚から削除]を選択する

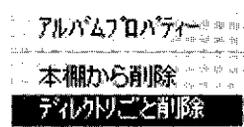


本棚からアルバムを削除してもパソコンのハードディスクの画像は失われません。

ディレクトリごと削除する

1. 「本棚」ウィンドウで、削除したいアルバムを選択後、アルバム上にマウスポインタを置き、右クリックして[ディレクトリごと削除]を選択する

●警告「削除すると元に戻せなくなります。」と表示されます。



2. 削除したいときはOKをクリックする

●パソコンのハードディスクから画像が削除されます。

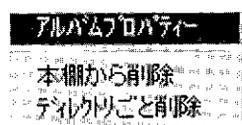
アルバムの表紙を変更する

1. 表紙を変更したいアルバムを選択後、アルバム上にマウスポインタを置き、右クリックする

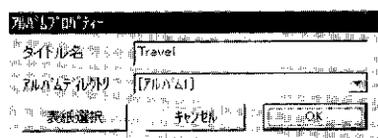


アルバム

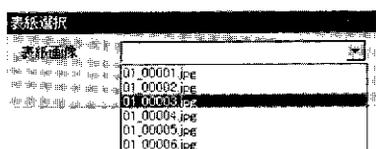
2. [アルバムプロパティ]を選択する
 - 「アルバムプロパティ」ダイアログが表示されます。



3. [表紙選択]をクリックする
 - 「表紙選択」ダイアログが表示されます。



4. 「表紙画像」の項目で、表紙にしたいファイル名を選択し、OKをクリックする



5. 「アルバムプロパティ」ダイアログでOKをクリックする
 - 「本棚 (Bookshelf)」ウィンドウのアルバムの表紙が、選択された表紙に変わります。

基本操作 (つづき)

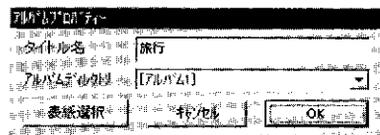
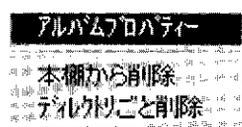
アルバム名を変更する

アルバム名にお好みの名前をつけることができます。

1. 「本棚 (bookshelf)」 ウィンドウで名前を変更したいアルバムを選択後、アルバム上にマウスポインタを置き、右クリックする
2. 「アルバムプロパティ」を選択する
 - 「アルバムプロパティ」ダイアログが表示されます。
3. 「タイトル名」の項目でアルバム名を入力しOKをクリックする
 - アルバム名が新たに入力された名前に変わります。



アルバム



アルバム名は全角で約8文字まで表示されます。

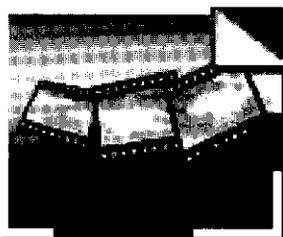
アルバムを本棚 (Bookshelf) ウィンドウへ追加する

アルバムが「本棚から削除」された場合、ハードディスク上のファイルを使って、アルバムを本棚ウィンドウに戻すことができます。

1. 「本棚 (bookshelf)」 ウィンドウで[編集] - [本棚へ追加]を選択する
 - アルバムプロパティダイアログを表示します。
2. アルバムディレクトリリストから本棚ウィンドウへ追加したいアルバムを選択し、OKをクリックする
 - 本棚ウィンドウにアルバムを表示します。



- ほかの画像処理ソフトを使ってJPEGやBitmapフォーマットで保存された画像は、右のような画像で表示することがあります。
このような画像は表示する（開く）ことはできません。



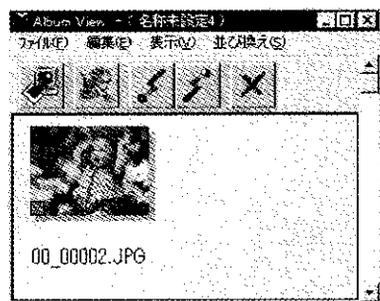
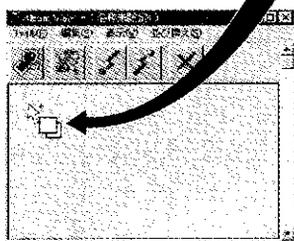
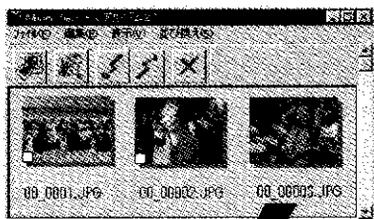
ほかのアルバムに画像をコピーする

複数のアルバムを表示して、アルバム間で画像をコピーすることができます。

1. コピーしたい画像が入ったアルバムの「アルバムビュー (Album View)」を開く
2. 画像のコピー先のアルバムの「アルバムビュー (Album View)」を開く
 - 各ウィンドウを見やすく、ドラッグアンドドロップしやすい位置に移動させます。
3. コピーしたい画像をドラッグして、コピー先のアルバムにドロップする
 - 画像がコピーされます。



- ・画像のコピーは可能ですが、移動はできません。
- ・保存するときに既存のファイル名を重複すると、「上書きしますか？」を表示します。上書きした画像ファイルはすぐに表示されません。アルバムビューを一度閉じて再度開くと、上書きした画像を表示します。



応用操作

ほかのアプリケーションを使って画像を編集する

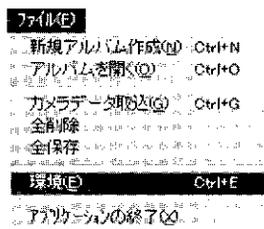
編集ツールを選ぶ

画像を編集するためのアプリケーションソフトをあらかじめ設定しておく、後で簡単に呼び出すことができます。

例 「MGI フォトスイート SE」 ソフトを使用する場合

1. 「本棚 (Bookshelf)」 ウィンドウで「ファイル」－「環境」を選択する

- 環境設定ダイアログが表示されます。



2. システム設定を選び、[参照] ボタンをクリックする



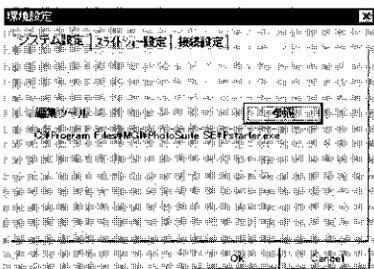
3. 「MGI フォトスイート SE」 ソフトを選択する

- 編集ツールのコラム内にソフトウェア名が表示されます。



4. [開く] ボタンをクリックする

- 編集ツールの欄に 「C:¥Program Files¥MGI ¥Photo Suite SE¥Pstarter.exe」 のファイル名が入ります。



5. OKをクリックする

- 編集ツールの設定が有効になります。

画像を編集する

1. 「アルバムビュー (Album View)」で、編集したい画像をクリックする

- 画像が選択され、左下のチェックボックスの色が変わります。



2つ以上の画像を選択するときは、画像の上にマウスポインタを置き、[Ctrl]ボタンを押しながらクリックします。



2. [編集]メニューで[編集]を選択する、または「アルバムビュー (Album View)」の[編集]ボタンをクリックする

- アプリケーションソフトが起動します。



●左ページの手順3で選択した画像編集ソフトが起動し、選択された画像が表示されます。



●使用するソフトによっては動作しないものがあります。



応用操作 (つづき)

ほかのアプリケーションを使って作成されたアルバムを追加する

ほかのアプリケーションを使って作成されたアルバムをピクチャーナビゲーターに追加することができます。

1. 「本棚 (Bookshelf)」 ウィンドウで [編集] - [本棚へ追加] を選択する

- 「アルバムプロパティ」 ダイアログが表示されます。



2. タイトル名を付ける

- アルバムに付けたい名前をタイトル名の欄に入力します。



3. 「アルバムディレクトリ」の項目で、 追加したいアルバムを選び、OKを クリックする

- 「本棚 (Bookshelf)」 ウィンドウにアルバムが追加されます。



追加したいアルバムはPicture Navigatorフォルダの中に置いておきます。他の場所にあると本棚へ追加することはできません。

パソコンからカメラまたはプリンターへ画像を送信する【ケーブル接続】

接続のしかたについては6ページをご覧ください。

カメラまたはプリンター側の操作

1. パソコンと通信できる状態に設定する

- カメラをお使いの場合
再生状態にします。
- プリンターをお使いの場合
パソコンモードにします。
- 詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

パソコン側の操作

2. 「本棚(Bookshelf)」ウィンドウで [ファイル]－[環境]－[接続設定]を 選択する

- 接続設定ダイアログを表示します。

3. 「接続方法」でケーブルを選択し、 OKをクリックする

4. 「アルバムビュー(Album View)」 で送信したい画像をクリックする

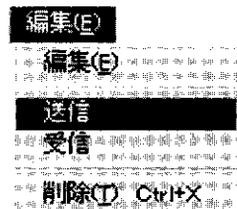
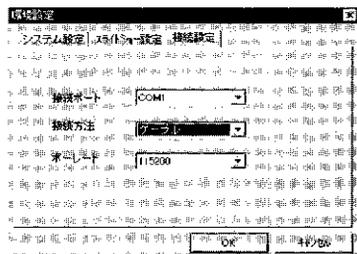
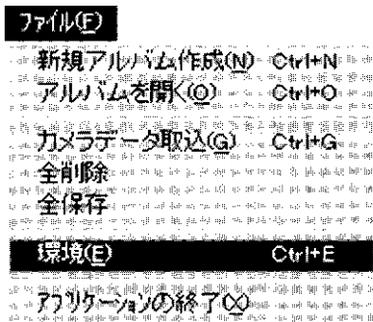
- 左下のチェックボックスの色が変わります。
- 2つ以上の画像を選択したいときは、[Ctrl]ボタンを押しながらクリックします。
- すべての画像をカメラに送信したいときは、すべての画像を選択しておきます。



- プリンターをお使いの場合は、画像を1つ選んで送信します。

5. 「アルバムビュー(Album View)」 で[編集]－[送信]を選択する、または 「アルバムビュー(Album View)」 の[送信]ボタンをクリックする

- 選択された画像がカメラまたはプリンターへ送信されます。



送信ボタン



- お使いの編集ソフトによっては、同じJPEG形式でも使用できない場合があります。
- 画像転送中、カメラ側のメモリーがいっぱいになると、画像の転送はできません。

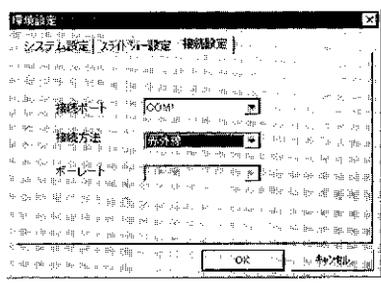
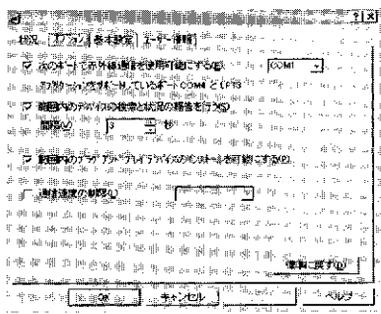
応用操作 (つづき)

パソコンからカメラまたはプリンターへ画像を送信する [IrDA送信：赤外線画像通信]

赤外線通信を行うためには、マイクロソフト社のMS Windows用の赤外線通信ドライバが搭載されている場合のみ使用できます。

パソコン側の準備

1. Windows®を起動する
2. コントロールパネルの赤外線モニターアイコンをダブルクリックする
 - 「赤外線モニター」のダイアログを表示します。
3. [オプション]を選択し、「次のポートで赤外線通信を使用可能にする」をチェックする
 - オプションダイアログ内に「アプリケーションをサポートしているポートCOM□とLPT□」のメッセージが表示されます。
4. [ピクチャーナビゲーター]ソフトを起動する
5. 「本棚(Bookshelf)」ウィンドウで[ファイル]－[環境]－[接続設定]を選択する
 - 接続設定ダイアログを表示します。
6. 接続ポートの「COMポート」を選択する
 - 手順3で表示したCOMポートを選択します。
7. 接続方法で「赤外線」を選択し、OKをクリックする



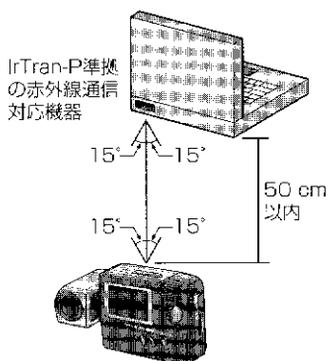
カメラまたはプリンター側の操作

8. パソコンと通信できる状態に設定する

- カメラをお使いの場合
 - ①再生状態にします。
 - ②赤外線通信モードに設定します。
- プリンターをお使いの場合
 - 赤外線通信モード (IrDA入力) にします。
- 詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

9. カメラまたはプリンターとパソコンの赤外線送受光部を互いに向き合うように設置する

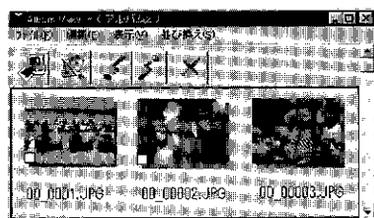
- 両方の赤外線送受光部の距離感が50cm以内、アングルにして左右15度を越えないようにしてください。
- お使いの機種にもよりますが、距離が遠すぎたり近すぎたりすると赤外線通信機能がうまく働かないことがあります。



パソコン側の操作

10. 「アルバムビュー (Album View)」で送信したい画像をクリックする

- 画像が選択され、左下のチェックボックスの色が変わります。
- 2つ以上の画像を選択したいときは、[Ctrl] ボタンを押しながらクリックします。
- すべての画像をカメラに送信したいときは、すべての画像を選択しておきます。



- プリンターをお使いの場合は、画像を1つ選んで送信します。

11. 「アルバムビュー (Album View)」で [編集] - [送信] を選択する、または「アルバムビュー (Album View)」の [送信] ボタンをクリックする

- 選択された画像がカメラまたはプリンターへ送信されます。



送信ボタン

索引

あ

アルバムの削除	22
アルバムの追加	24, 28
アルバム表紙の変更	23
アルバムビュー	12
アルバム名の変更	24
インストール	7

か

カメラビュー	14
環境設定	16
画像の回転	15
画像の拡大	21
画像のコピー	25
画像の削除	22
画像の送信	17~19, 29~31
画像の取り込み	20
画像の編集	26, 27
画像の保存	20
画像を見る	21
起動	8
ケーブル接続	17, 29

さ

システム設定	16
終了	8
スライドショー	16, 21
スライドショー設定	16
接続設定	9, 16
接続方法	9, 16
接続ポート	9, 16

た

通信速度	9, 16
ディレクトリの削除	22
動作環境	6

は

表示時間	16
フォトビュー	15
編集ツール	16
本棚ウィンドウ	10
ポーレート	9, 16

アルファベット

COMポート	9
--------	---

Macintosh編



もくじ

準備

接続のしかたと動作環境	34
ソフトのインストール	35
起動と終了	36
接続設定	37

基本操作

パソコン画面について	38
環境設定について	46
カメラからパソコンへ画像を送信する	48
プリンターからパソコンへ画像を送信する	48
画像をハードディスクに保存する	49
ハードディスクに保存されている 画像を見る	49
画像をカメラから削除する	50

応用操作

画像のズームイン/ズームアウト	51
画像の回転	51
アルバムの表紙を変更する	52
画像の名前を変更する	52
他のアルバムに画像を移動する	53
他のアプリケーションを使って 作成されたアルバムを追加する	53
他のアプリケーションを使って 画像を編集、加工する	54
パソコンからカメラまたはプリンターへ画像を送信する	55
索引	56

接続のしかたと動作環境

接続

- 安全のため各機器の電源を切ってから接続してください。



- カメラをパソコンと接続して使うときはACパワーアダプターのご使用をお勧めします。
- パソコンおよび接続機器の取扱説明書をご覧ください。

動作環境

- 68040プロセッサまたはPowerPC 601以上のプロセッサを備えたApple MacintoshまたはMAC OS互換パソコン
- OS：漢字Tak7.5～MacOS8.1
- RAM容量：4MB以上（ただし、MGI PhotoSuite SEをインストールする場合は、さらに16MB以上が必要です。）
- ハードディスク容量：2MB以上（ただし、MGI PhotoSuite SEをインストールする場合は、さらに45MB以上が必要です。）
- 640 X 480、256色以上表示可能なカラーモニタ（800 X 600、32000色を推奨）
- RS-422（モデムまたはプリンター）ポート
- マウス：本体に接続可能なマウス
- CD-ROMドライブ

※AppleおよびMacintoshは米国およびその他の国で登録されたApple Computer Inc.の商標です。

※MGI PhotoSuiteは、MGI Software Corp.の商標です。

※その他、記載している会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

対応機種（1998年11月現在）

- ビクタービデオプリンター：GV-DT3、GV-HT1
- ビクターデジタルスチルカメラ：GC-S1
- 使用可能な機能、対応画像サイズなどは機種によって異なります。

ソフトのインストール

インストールのしかた

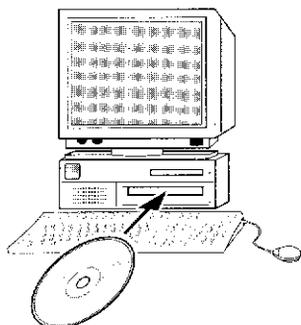
Macintosh® の基本的な操作についてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

インストール手順

1. Macintoshを起動する

- もし他のソフトを使用されている場合は終了させてください。

2. CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入する



3. CD-ROMアイコンをダブルクリックする

4. 「Picture Navigator」フォルダをハードディスクにドラッグ&ドロップする

- 「ピクチャーナビゲーター」ソフトがパソコンのハードディスクにコピーされます。



準備



「Picture Navigator」フォルダは、システムフォルダ以外の場所にコピーしてください。

起動と終了

起動のしかた

準備

- 34ページの接続をしてください。
- カメラの電源ダイヤルを「再生」にします。
- パソコンの電源を入れて立ち上げます。

1. 「Picture Navigator」フォルダをダブルクリックする

- フォルダが開きます。
「ピクチャーナビゲーター」アイコンをダブルクリックする
- 「ピクチャーナビゲーター」が起動します。



Picture Navigator

終了のしかた

1. 本棚ウィンドウで[ファイル]ー[終了]を選択する

- 「ピクチャーナビゲーター」が終了します。

ファイル	
新規アルバム	⌘N
閉く	⌘O
アルバム追加...	
閉じる	⌘W
保存	⌘S
コピーの保存	
環境...	
終了	⌘Q



- 正常に動作しないときは、「Apple Talk不使用」にしてお使いください。

接続設定

接続設定のしかた

ピクチャーナビゲーターソフトを起動したら、接続の設定が必要です。パソコンのモデムポート、プリンタポートのどちらに接続しているか設定します。

1. 「ピクチャーナビゲーター」ソフトを起動する

- 本棚ウィンドウが出ます。

2. [ファイル]—[環境]を選択する

- 環境設定ダイアログが出ます。

ファイル	
新規アルバム	⌘N
開く	⌘O
アルバム追加	

閉じる	⌘W
保存	⌘S
コピーの保存	

環境	

終了	⌘Q

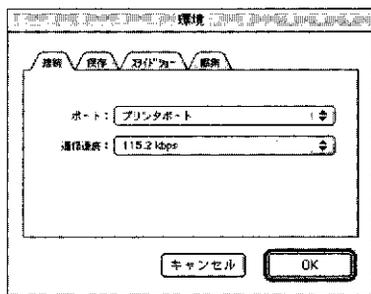
3. 接続ポートを選択する

- ケーブルを接続したポートをモデムポートまたはプリンタポートから選択します。

4. 通信速度を選択する

5. OKボタンをクリックする

- 接続の設定が完了します。



- ご使用中に通信エラーが発生する時は、接続をお確かめの上、通信速度を1段階下げてください。この場合、画像の送信速度は遅くなります。

パソコン画面について

メニューバーには、各機能を実行するためのメニューが表示されます。メニューバー上の各項目を選択すると、それぞれのメニューが開きます。実行したい機能のメニュー項目を選択すると、その機能が実行されます。機能によっては、そのときの状態により実行できないものがあります。実行できない機能のメニュー項目は表示が薄くなります。

ファイル

ファイル	
新規アルバム	⌘N
開く	⌘O
アルバム追加...	
閉じる	⌘W
保存	⌘S
コピーの保存	
環境...	
終了	⌘Q

新規アルバム

新しいアルバムを作成します。

開く

本ソフトでは使用できません。

アルバム追加

アルバムを追加します。

閉じる

開いているアルバムのうち、アクティブになっているアルバムを閉じます。

保存

回転した画像を回転したまま保存します。

コピーの保存

画像のコピーとして、別の名前で作成します。

利用できるファイル形式は、PICT、JPEGです。

環境

環境設定ダイアログを表示します。

終了

プログラムを終了します。

編集メニュー

編集	
取り消し	⌘Z
カット	⌘X
コピー	⌘C
ペースト	⌘V
削除	
すべてを選択	⌘A
編集アプリで開く	
表紙として採用	
表紙をはずす	

取り消し

直前に実行した操作を取り消します。

カット

選択したサムネールやコメントをカットしてクリップボードに移します。

コピー

選択したサムネールやコメントをコピーしてクリップボードに移します。

ペースト

クリップボードに取り込んだコメントを貼り付けます。

削除

選択したアルバムや画像を削除します。

すべてを選択

すべての画像を選択します。

編集アプリで開く

[ファイル] - [環境] - [編集] で選択したアプリケーションが開きます。(参照 47)

表紙として採用

本棚 (Bookshelf) ウィンドウに表示されるアルバムの表紙を変更したいときに選択します。

表紙をはずす

本棚 (Bookshelf) ウィンドウに表示されるアルバムの表紙を、写真からアルバムのイラストに変更したいときに選択します。

表示

表示

名前
撮影日
編集日
コメント
なし

名前で整列
撮影日で整列
編集日で整列
コメントで整列

90度右回転
90度左回転
180度回転

名前

アルバム内の各画像のファイル名を表示します。

撮影日

画像が記録された日時を表示します。

編集日

画像が追加、編集された日時を表示します。

コメント

アルバム内の各画像に関するコメントを表示します。

なし

各サムネールに関するすべての情報（名前、記録日時、編集日時、コメント）を隠します。

名前で整列

アルバム内の各画像をファイル名順に並べ換えます。

撮影日で整列

アルバム内の各画像を撮影日順に並べ換えます。

編集日で整列

アルバム内の各画像を編集日順に並べ換えます。

コメントで整列

アルバム内の各画像をコメント順に並べ換えます。

90度右回転

画像を時計回りに90度回転させます。

90度左回転

画像を反時計回りに90度回転させます。

180度回転

画像を180度回転させます。

パソコン画面について (つづき)

カメラ

カメラ	
再読込 中止	
全保存 選択画像を保存	※R
選択画像を送信	※T
全画像削除... 選択画像を削除...	

再読込

カメラのメモリーに保存されている画像の内容を確認できます。カメラのメモリーからパソコンに画像を再度取り込みます。

中止

カメラのメモリーからの画像取り込みを強制的に中止します。

全保存

カメラのメモリーにあるすべての画像またはプリンターにメモリーされている画像を受信し、パソコンのディスク上に保存します。

選択画像を保存

カメラのメモリーにある画像のうち選択した画像を受信し、パソコンのディスク上に保存します。

選択画像を送信

パソコンからカメラまたはプリンターへ画像を送信します。

全画像削除

カメラのメモリーにある画像をすべて削除します。

選択画像を削除

選択した画像をカメラのメモリーから削除します。

スライドショー

スライドショー

再生・一時停止	Ⓜ/
再生 (選択画像のみ)	
停止	Ⓜ.

次の写真	
前の写真	

表示間隔を長く	Ⓜ[
表示間隔を短く	Ⓜ]

再生・一時停止

スライドショーを再生したり、一時停止したりします。

再生 (選択画像のみ)

選択した画像をスライドショーとして再生します。

停止

スライドショーを中止します。

次の写真

アルバム内の現在表示されている画像の後にある画像を表示します。

前の写真

アルバム内の現在表示されている画像の前にある画像を表示します。

表示間隔を長く

スライドショーで画像の表示時間を長くします。

表示間隔を短く

スライドショーで画像の表示時間を短くします。

Window

Window

本棚	Ⓜ0
カメラ	

本棚

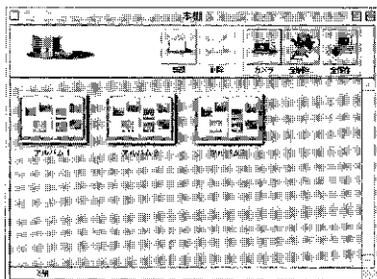
本棚ウィンドウを開きます。

カメラ

カメラウィンドウを開きます。

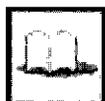
パソコン画面について (つづき)

本棚ウィンドウ



接続機器から画像を受信し、アルバムを作成します。

本棚ウィンドウのツールバー



新規アルバム

新しいアルバムを作成します。



削除

選択されたアルバムを削除します。



カメラデータ取り込み

カメラに保存されているすべてのインデックスを取り込み、カメラウィンドウに表示します。



全削除

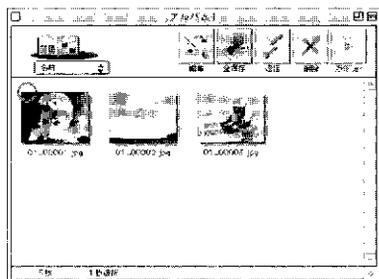
カメラのメモリにある画像をすべて削除します。



全保存

カメラのメモリにあるすべての画像またはプリンターの画像をパソコンに受信し、ディスク上 (Picture Navigator フォルダ内の「アルバム」フォルダ) に保存します。

アルバムウィンドウ



インデックス画像のリストが表示されます。

アルバムウィンドウのツールバー



編集

選択した画像を他のアプリケーションを使って開きます。



全保存

カメラのメモリーにあるすべての画像またはプリンターの画像を受信し、パソコンのディスク上に保存します。



送信

パソコンからカメラまたはプリンターへ画像を送信します。



削除

選択された画像を削除します。



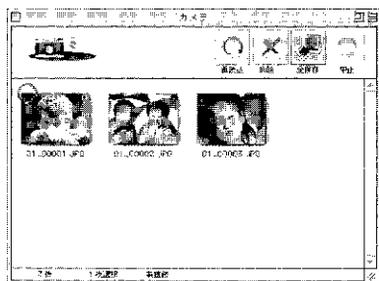
再生

スライドショーを再生します。



パソコン画面について (つづき)

カメラウィンドウ



カメラのメモリに保存されている画像を確認できます。

カメラウィンドウのツールバー



カメラデータ取り込み

カメラのメモリに保存されている画像を再度、取り込みます。



削除

選択された画像をカメラのメモリから削除します。



保存

選択された画像をカメラのメモリから受信し、ディスク上に保存します。



中止

カメラのメモリからの画像取り込みを強制的に中止します。

フォトウィンドウ



選択された画像がフルサイズで表示されます。

フォトウィンドウのツールバー



90度左回転

画像を反時計回りに90度回転させます。



90度右回転

画像を時計回りに90度回転させます。



前の写真

アルバム内の現在表示されている画像の前にある画像を表示します。スライドショー中にクリックすると方向を変えられます。(逆方向)



再生/停止

スライドショーを再生/停止します。



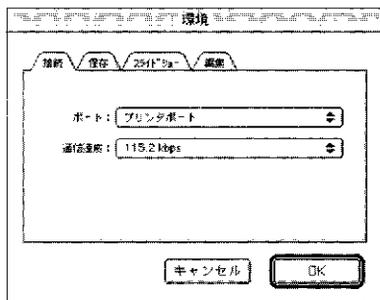
次の写真

アルバム内の現在表示されている画像の後にある画像を表示します。スライドショー中にクリックすると方向を変えられます。(正方向)

環境設定について

接続

[ファイル]—[環境]—[接続]を選択すると、接続ダイアログが表示されます。設定を変更してからOKボタンをクリックしてください。



ポート

モデムポート：モデムポート接続の場合に選択します。

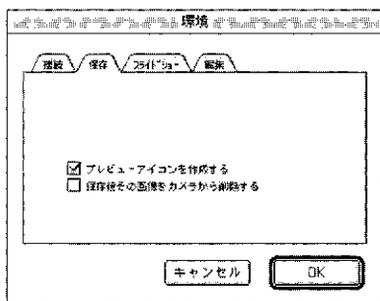
プリンターポート：プリンタポート接続の場合に選択します。

通信速度

パソコンによっては一部速度が選択できない場合があります。使用中に送信エラーが発生する場合には、通信速度を低く設定してください。ただし、この場合は画像送信の速度が低下します。

保存

[ファイル]—[環境]—[保存]を選択すると、保存ダイアログが表示されます。設定を変更してからOKボタンをクリックしてください。



プレビューアイコンを作成する

このチェックボックスをクリックすると、取り込んだ画像のアイコンが作成されます。

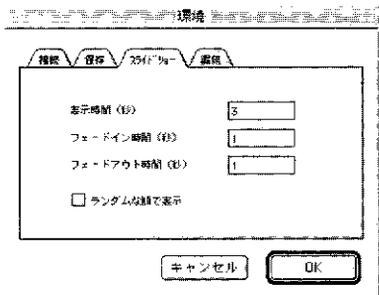
このアイコンはファイル名とともに表示されます。

保存後その画像をカメラから削除する

このチェックボックスをクリックすると、カメラに保存されている画像がパソコンに保存されたあと、自動的に削除されます。これによって、パソコンに画像を送信するたびにカメラに保存されている画像を削除する必要がなくなります。

スライド

[ファイル]－[環境]－[スライドショー]を選択すると、スライドショーダイアログが表示されます。設定を変更してからOKボタンをクリックしてください。



表示時間 (秒)

スライドショーで画像を表示する時間を設定できます。

フェードイン時間 (秒) / フェードアウト時間 (秒)

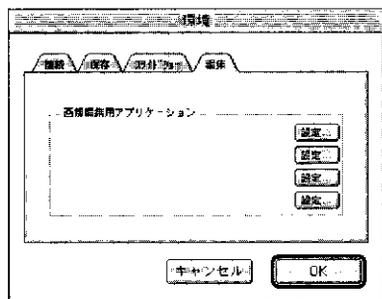
スライドショーでの画像のフェードイン/アウトの時間を設定できます。

ランダムな順で表示

このチェックボックスをクリックすると、画像がランダムな順序で表示されます。

編集

[ファイル]－[環境]－[編集]を選択すると、編集ダイアログが表示されます。



編集用アプリケーション

取り込んだ画像を加工するときを利用する画像処理ソフト (例としてMGIフォトスイートSEなど) を選択できます。

基本操作

カメラからパソコンへ画像を送信する

カメラで撮影した画像をパソコンに送信します。パソコンのモニターで画像を見ることができます。

準備

- カメラを再生状態にします。詳しくはカメラまたはお使いの映像機器の取扱説明書をご覧ください。

1. Windowメニューの[カメラ]を選択するか、本棚ウィンドウの[カメラ]ボタンをクリックする

- カメラに保存されているすべてのサムネール画像がパソコンに送信されます。
- 送信が終了すると、カメラ画面に取り込まれたサムネール画像（インデックス画像）が表示されます。



- この時点ではサムネール画像がパソコンに送られただけで、実画像はまだパソコンのハードディスクに保存されていません。保存したいときは「画像をハードディスクに保存する」（ 49）をご覧になって保存してください。

2. フルサイズで見たい画像をクリックする

- 選択された画像がフルサイズで表示されます。

プリンターからパソコンへ画像を送信する

プリンター側の操作

1. 記憶した画像をテレビ画面に映す

- 詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

パソコン側の操作

2. 本棚ウィンドウで[全保存]ボタンをクリックする

- 自動的にアルバムを作成してディスク上に保存します。



- 送信する画像の保存先を指定したいときは

- ①本棚ウィンドウで、保存したいアルバムの表紙をクリックします。
- ②アルバムウィンドウの [全保存] ボタンをクリックします。または、[カメラ] メニューの [全保存] を選択します。
 - ・プリンターにメモリーされている画像が保存されます。

画像をハードディスクに保存する

すべての画像を保存したいときは

[カメラ]メニューの[全保存]を選択すると新しいアルバムフォルダが作成され、すべての画像がハードディスクに保存されます。

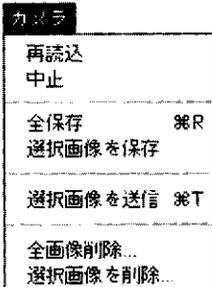
一部の画像だけを保存したいときは

1. 画像の左上を✓印でクリックする

- 画像が選択され、左上に○印が表示されます。
- もう一度クリックすると○印が消え、選択が解除されます。
- 複数の画像を選択することができます。

2. [カメラ]メニューの[選択画像を保存]を選択する、またはカメラウィンドウの[保存]ボタンを選択したあと、保存先を指定する

- 選択した画像が保存されます。



ハードディスクに保存されている画像を見る

1. 本棚ウィンドウで見たいアルバムの表紙をクリックする

- 選択されたアルバムのサムネイル画像がリスト形式で表示されます。

2. 見たいアルバムをクリックする

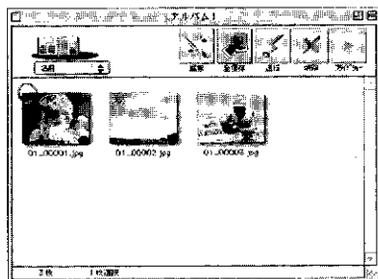
- アルバムウィンドウが表示されます。

3. フルサイズで見たい画像をクリックする

- フォトウィンドウに見たい画像が表示されます。

スライドショーを見たいときは

- アルバムウィンドウで▶ボタンをクリックします。
- 画像が次々と自動的に再生され、アルバムを通して見ることができます。



コントロールボックスの働き

- 中止
スライドショーを中止します。
- 逆方向
画像を逆方向に再生します。
- 再生
スライドショーの再生をします。
- 正方向
画像を正方向に再生します。

基本操作 (つづき)

画像をカメラから削除する

すべての画像を削除したいときは

[カメラ]メニューの[全画像削除]を選択します。

一部の画像だけを削除したい場合には

1. 画像の左上の隅をクリックする

- 画像が選択され左上の隅に○印が表示されます。
- もう一度クリックすると○印が消え、選択が解除されます。

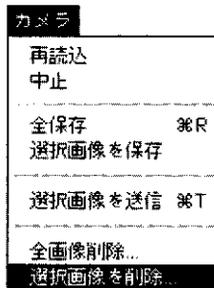


01_00001 .jpg

2. [カメラ]メニューの[選択画像を削除]を選択する、またはカメラウィンドウの[削除]ボタンをクリックする



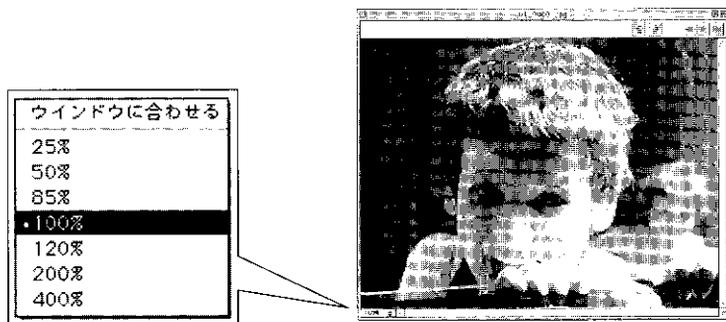
- カメラウィンドウで画像を削除すると、カメラにメモリーされている画像も削除されます。ただし、プロテクトのかかった画像を削除することはできません。



応用操作

画像のズームイン/ズームアウト

フォトウィンドウで左下のボックスをクリックし、画像の表示倍率を変えることができます。フォトウィンドウの左下には常に現在の倍率が表示されています。



- 画像を開いた時点では、画像の大きさに合わせて表示サイズが自動的に調整される「ウィンドウに合わせる」に設定されています。
- ズームインまたはズームアウトされた画像を保存することはできません。

画像の回転

アルバムウィンドウで画像を回転させるには、[表示]メニューの[90度右回転]または[90度左回転]、[180度回転]を選択します。



90度右回転

画像を時計回りに90度回転させます。



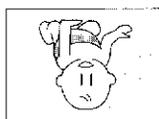
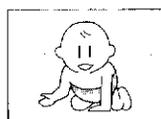
90度左回転

画像を反時計回りに90度回転させます。



180度回転

画像を180度回転させます。



基本操作

応用操作



回転させた画像を保存することができます。

応用操作

アルバムの表紙を変更する

本棚ウィンドウに表示される各アルバムの表紙は、アルバムウィンドウの最初のサムネール画像です。アルバムの表紙は別の画像に変更することができます。

1. アルバムウィンドウで表紙にしたい画像の左上を○印でクリックする

- 画像が選択され、左上に○印が表示されます。
- もう一度クリックすると○印が消え、選択が解除されます。



01_00001.jpg

2. [編集] - [表紙として採用] を選択する

- 本棚ウィンドウに表示されるアルバムの表紙が新しい表紙に変更されます。

編集	
取り消し	⌘Z
カット	⌘X
コピー	⌘C
ペースト	⌘V
削除	
すべてを選択	⌘A
編集アプリで開く	
表紙として採用	
表紙をはずす	

画像の名前を変更する

画像の名前を変更することができます。

1. アルバムウィンドウで、[表示] - [名前] を選択する

- 画像の下に名前が表示されます。

2. マウスの矢印を名前の上に置いてクリックする

- マウスの矢印が鉛筆マークになったところでクリックすると名前がハイライトします。

3. 名前を入力し、[return]キーを押す

- 新しく入力した名前に変更されます。
- 名前の表示は、全角で約10文字以内です。

表示	
名前	
撮影日	
編集日	
コメント	
なし	
名前で整列	
撮影日で整列	
編集日で整列	
コメントで整列	
90度右回転	
90度左回転	
180度回転	



01_00001.jpg

他のアルバムに画像を移動する

複数のアルバムを表示して、アルバム間で画像を移動することができるので、画像の分類に便利です。

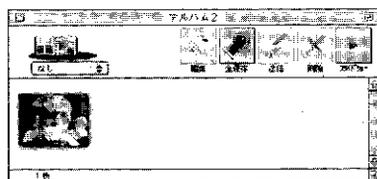
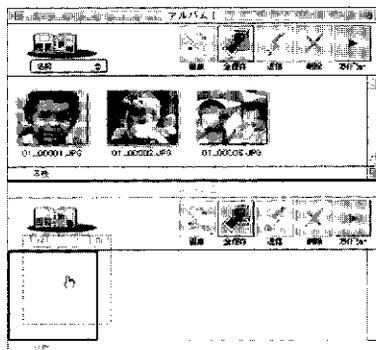
1. 移動したい画像のあるアルバムをクリックする

- アルバムウィンドウが開きます。

2. 画像の移動先となるアルバムをクリックする

- ドラッグ&ドロップで各ウィンドウを見やすい位置に移動します。

3. 移動したい画像をドラッグして、移動したい場所にドロップする



- 他のアルバムに画像をコピーしたいときは、[option]キーを押しながらドラッグ&ドロップをおこないます。
- 同じアルバム内で画像の順番を変更したいときは、移動したい画像をドラッグし、移動したい場所にドロップします。

他のアプリケーションを使って作成されたアルバムを追加する

他のアプリケーションを使って作成されたアルバムをピクチャーナビゲーターに追加することができます。

1. 本棚ウィンドウで[ファイル]—[アルバム追加]を選択する

2. アルバムを追加したいフォルダを選択し、[select]ボタンをクリックする

- 本棚ウィンドウにアルバムが追加されます。

ファイル	
新規アルバム	⌘N
閉く	⌘D
アルバム追加...	
閉じる	⌘W
保存	⌘S
コピーの保存	
環境...	
終了	⌘Q

応用操作

応用操作 (つづき)

他のアプリケーションを使って画像を編集、加工する

画像を編集する場合には、他のアプリケーションを使う場合と同じ操作方法でおこないます。

準備

1. [ファイル] - [環境] - [編集] を選択する
 - 編集ダイアログが表示されます。
2. [設定] ボタンをクリックする
3. アプリケーションソフトウェアを選択する
 - 画像編集用アプリケーションの欄にソフトウェア名が表示されます。
4. OK ボタンをクリックする

操作

5. アルバムウィンドウ内の画像の左上を  印でクリックする
 - 画像が選択され、左上に  印が表示されます。
 - もう一度クリックすると  印が消え、選択が解除されます。
 - 複数の画像を選択することができます。
6. [編集] ボタンをクリックする
 - 2つ以上のアプリケーションがある場合は、[編集] ボタンをクリックしながら、お好みのアプリケーションを選択してください。
 - [編集] - [編集アプリで開く] を選択して開くこともできます。



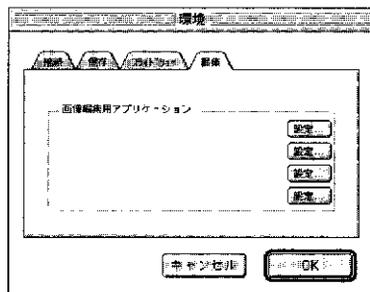
- 選択されたアプリケーションが開き、選択された画像が表示されます。
- 複数の画像を選択した場合には、すべての画像が表示されます。
- 編集方法については各アプリケーションソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
- MAC版のMGIフォトスイートSEの場合はヘルプをご覧ください。

ファイル	
新規アルバム	⌘N
開く	⌘O
アルバム追加	

閉じる	⌘W
保存	⌘S
コピーの保存	

環境	

終了	⌘Q



01_00001.jpg

編集	
取り消し	⌘Z
カット	⌘X
コピー	⌘C
ペースト	⌘V
削除	
すべてを選択	⌘A

編集アプリで開く	
表紙として採用	
表紙をはずす	

パソコンからカメラまたはプリンターへ画像を送信する

カメラまたはプリンター側の操作

1. パソコンと通信できる状態に設定する

- カメラをお使いの場合
 - ①再生状態にします。
 - ②パソコンモードにします。
- プリンターをお使いの場合
 - パソコンモードにします。
- 詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

パソコン側の操作

2. アルバムウィンドウで、送信したい画像の左上を○印でクリックする

- 送信したい画像の左上に○印が表示されて選択されます。
- もう一度クリックすると○印が消え、選択が解除されます。
- この方法で、複数の画像を選択することができます。



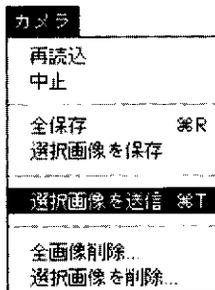
01_00001.jpg



- プリンターをお使いの場合は、画像を1つ選んで送信します。
もし2つ以上送信したときは、送信ダイアログの [Stop] ボタンをクリックしてください。

3. [カメラ] - [選択画像を送信] を選択する、または [送信] ボタンをクリックする

- 選択された画像がカメラまたはプリンターへ送信されます。



応用操作



すべての画像をカメラに送信したい場合には、編集メニューから「すべてを選択」を選択します。



- JPEGまたはPICT形式ファイル以外の画像は使用できません。また、お使いの編集ソフトによっては、同じJPEG形式でも使用できない場合があります。このようなときは、付属のMGI PhotoSuite SEを使って、サイズを640×480に合わせ、保存し直してください。
- 画像転送中、カメラ側のメモリーがいっぱいになると、画像の転送はできません。

索引

あ

アルバムウィンドウ	41
アルバムの削除	22
アルバムの追加	28, 52
アルバム表紙の変更	23, 51
アルバムビュー	14
アルバム名の変更	24
インストール	9, 33

か

カメラウィンドウ	42
カメラビュー	16
環境設定	18, 44
画像の移動	52
画像の回転	50
画像の拡大	21
画像のコピー	25, 52
画像の削除	22, 49
画像の整列	38
画像の送信	19, 29, 46, 54
画像の取り込み	4, 5
画像の編集	26, 27, 53
画像の保存	20, 47
画像名の変更	51
画像を見る	21, 48
起動	10, 34

さ

システム設定	18
終了	10, 34
スライドショー	21, 48
スライドショー設定	18, 45
ズームアウト	50
ズームイン	50
接続	8, 32
接続設定	18, 35

た

通信速度	11, 18, 35, 42
ディレクトリの削除	22
動作環境	8, 32

は

表示間隔	45
表示時間	18, 45
フェードアウト	45
フェードイン	45
フォトウィンドウ	43
フォトビュー	17
プレビューアイコン	44
編集ツール	18, 26
保存後削除	44
本棚ウィンドウ	12, 36
ポート	18, 44

ま

ランダムな順で表示	45
-----------	----

アルファベット

180度回転	50
90度左回転	50
90度右回転	50
COMポート	11

保証とアフターサービス

ソフトウェアの扱いにつきましては、ソフトウェア製品使用許諾契約書に従います。

保証書(裏表紙に記載)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管して下さい。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」(page 58~page 59)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。万一本機およびこのパソコン接続ソフトなどの不具合により、正常に画像を取り込めなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡していただきたい内容

電話またはEメールでお問い合わせの際は、下記内容をお伝えください。なお、Eメールの場合は、ビクターホームページからmailをクリックしてください。

《ビクターホームページ：<http://www.jvc-victor.co.jp/>》

品名	パソコン接続キット			
型名	HS-V13KIT			
シリアルナンバー	ここに貼ってください。			
故障の状況				
エラーメッセージの内容				
パソコン	メーカー名			
	機種名	<input type="checkbox"/> デスクトップ <input type="checkbox"/> ノート		
	CPU			
	OS			
	メモリ容量	MB		
	ハードディスク空き容量	MB		
お買い上げ日	年	月	日	
お名前				
ご住所				
電話番号	()			
ファックス番号	() -			

ご質問の内容によっては回答までにお時間がかかることがありますので、あらかじめご了承ください。なお弊社(日本ビクター)では、ご使用のコンピュータについての基本的な操作方法、OS、他のアプリケーション、ドライバーの仕様やその動作に関する事項などについては、一切お答えできません。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

その他

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼にならない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.S.にサービスセンターの略称です。S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	番	所在地
北海道	札幌	博S.C.	(011)856-1180	004-0005 札幌市東区厚別東6条2丁目2-29
	苫小牧	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032 苫小牧市緑町2-7-11
	旭川	旭川S.C.	(0166)61-3859	973-807-2 旭川市神居二条3-2-15
	北見	北見S.S.	(0157)25-8857	990-0037 北見市山下町4-7-19
	釧路	釧路S.S.	(0154)24-0737	985-0036 釧路市若竹町6-13
東北	仙台	仙台S.S.	(0155)24-4693	080-0806 仙台市青葉区南12-11
	盛岡	盛岡S.S.	(0138)46-5324	041-0805 函館内美原3-18-25
	青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844 青森市桂木4-6-17
	八戸	八戸S.S.	(0178)44-4521	033-0804 八戸市青葉2-21-2
	弘前	弘前S.C.	(0172)28-0165	026-8084 弘前市高田1-13-1
関東	岩手	盛岡	(019)637-0121	020-0835 盛岡市津並田12秋葉野田9-4-1
	水戸	水戸S.C.	(0197)22-2773	023-0815 水戸市天文堂通り3-12
	秋田	秋田S.C.	(0186)24-3189	010-0855 秋田市山王中国町4-1
	大館	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874 大館市美国町5-6
	横手	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064 横手市赤浜字大道向3-6
中部	仙台	仙台S.S.	(022)287-0151	984-0001 仙台市若林区大丁の西町97-13
	石巻	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853 石巻市鶴岡西谷地8-18
	山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412 山形市松山3-12-18
	酒田	酒田S.C.	(0234)26-7145	998-9842 酒田市鶴ヶ岡6-6-1
	郡山	郡山S.C.	(0249)52-6331	963-0205 郡山市境1-3
福島	いわき	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-3034 いわき市上荒川字松町19-4
	会津若松	会津若松S.S.	(0242)32-3247	965-0022 会津若松市海浜町1-5
	福島	福島S.S.	(0245)53-9437	960-0103 福島市本内字南原26-1
関 西				
新潟	新潟	新潟S.S.	(025)241-4593	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	長岡	長岡S.S.	(025)241-4593	950-0084 新潟市明石1-2-9
	上越	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081 長岡市下条2-1366-1
	佐渡	佐渡S.S.	(0259)57-3127	952-1314 佐渡郡佐和田町河原白本町177
	新潟	新潟S.S.	(025)241-4593	950-0084 新潟市明石1-2-9
長野	長野	長野S.S.	(026)221-7637	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	長野	長野S.S.	(026)221-7637	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	長野	長野S.S.	(026)221-7637	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	長野	長野S.S.	(026)221-7637	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	長野	長野S.S.	(026)221-7637	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
群馬	群馬	群馬S.S.	(027)255-5982	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	前橋	前橋S.S.	(027)255-5921	371-0854 前橋市大津町1-19-1
	群馬	群馬S.S.	(027)255-5982	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	群馬	群馬S.S.	(027)255-5982	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	群馬	群馬S.S.	(027)255-5982	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
栃木	宇都宮	宇都宮S.S.	(028)835-2938	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	宇都宮	宇都宮S.S.	(028)638-1639	320-0864 宇都宮市佐吉町17-9
	宇都宮	宇都宮S.S.	(028)638-1639	320-0864 宇都宮市佐吉町17-9
	宇都宮	宇都宮S.S.	(028)638-1639	320-0864 宇都宮市佐吉町17-9
	宇都宮	宇都宮S.S.	(028)638-1639	320-0864 宇都宮市佐吉町17-9
茨城	水戸	水戸S.S.	(029)246-5560	310-6836 水戸市元吉田町1077
	水戸	水戸S.S.	(029)246-5560	310-6836 水戸市元吉田町1077
	水戸	水戸S.S.	(029)246-5560	310-6836 水戸市元吉田町1077
	水戸	水戸S.S.	(029)246-5560	310-6836 水戸市元吉田町1077
	水戸	水戸S.S.	(029)246-5560	310-6836 水戸市元吉田町1077
山梨	甲府	甲府S.S.	(0552)27-5773	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	甲府	甲府S.S.	(0552)27-5773	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	甲府	甲府S.S.	(0552)27-5773	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	甲府	甲府S.S.	(0552)27-5773	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	甲府	甲府S.S.	(0552)27-5773	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F

都府県名	拠点名	TEL	番	所在地
千葉	千葉	千葉S.S.	(043)246-2588	261-0001 千葉市美浜区寺町2-1-1
	千葉	千葉S.S.	(043)246-2588	261-0001 千葉市美浜区寺町2-1-1
	千葉	千葉S.S.	(043)246-2588	261-0001 千葉市美浜区寺町2-1-1
	千葉	千葉S.S.	(043)246-2588	261-0001 千葉市美浜区寺町2-1-1
	千葉	千葉S.S.	(043)246-2588	261-0001 千葉市美浜区寺町2-1-1
東京	東京	東京S.S.	(03)5803-2888	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	東京	東京S.S.	(03)5803-2888	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	東京	東京S.S.	(03)5803-2888	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	東京	東京S.S.	(03)5803-2888	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
	東京	東京S.S.	(03)5803-2888	113-0033 東京都文京区本郷3-147ビクター本郷ビル4F
埼玉	さいたま	さいたまS.S.	(048)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	さいたま	さいたまS.S.	(048)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	さいたま	さいたまS.S.	(048)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	さいたま	さいたまS.S.	(048)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	さいたま	さいたまS.S.	(048)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
神奈川	横浜	横浜S.S.	(045)51-6105	361-0057 横浜市旭区3-33ツインハイブ5ビルB
	横浜	横浜S.S.	(045)51-6105	361-0057 横浜市旭区3-33ツインハイブ5ビルB
	横浜	横浜S.S.	(045)51-6105	361-0057 横浜市旭区3-33ツインハイブ5ビルB
	横浜	横浜S.S.	(045)51-6105	361-0057 横浜市旭区3-33ツインハイブ5ビルB
	横浜	横浜S.S.	(045)51-6105	361-0057 横浜市旭区3-33ツインハイブ5ビルB
岐阜	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
静岡	静岡	静岡S.S.	(054)282-4141	422-8006 静岡市由金6-5-28
	静岡	静岡S.S.	(054)282-4141	422-8006 静岡市由金6-5-28
	静岡	静岡S.S.	(054)282-4141	422-8006 静岡市由金6-5-28
	静岡	静岡S.S.	(054)282-4141	422-8006 静岡市由金6-5-28
	静岡	静岡S.S.	(054)282-4141	422-8006 静岡市由金6-5-28
愛知	名古屋	名古屋S.S.	(052)221-1557	410-0047 沼津市鶴井町6-5
	名古屋	名古屋S.S.	(052)221-1557	410-0047 沼津市鶴井町6-5
	名古屋	名古屋S.S.	(052)221-1557	410-0047 沼津市鶴井町6-5
	名古屋	名古屋S.S.	(052)221-1557	410-0047 沼津市鶴井町6-5
	名古屋	名古屋S.S.	(052)221-1557	410-0047 沼津市鶴井町6-5
岐阜	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
	岐阜	岐阜S.S.	(058)654-5241	330-0037 大宮市東大成町2-658-1
三重	津	津S.S.	(059)229-7780	514-0815 津市大字藤方488-18
	津	津S.S.	(059)229-7780	514-0815 津市大字藤方488-18
	津	津S.S.	(059)229-7780	514-0815 津市大字藤方488-18
	津	津S.S.	(059)229-7780	514-0815 津市大字藤方488-18
	津	津S.S.	(059)229-7780	514-0815 津市大字藤方488-18
富山	富山	富山S.S.	(0764)25-2397	930-0803 富山市総曲輪3-3-5
	富山	富山S.S.	(0764)25-2397	930-0803 富山市総曲輪3-3-5
	富山	富山S.S.	(0764)25-2397	930-0803 富山市総曲輪3-3-5
	富山	富山S.S.	(0764)25-2397	930-0803 富山市総曲輪3-3-5
	富山	富山S.S.	(0764)25-2397	930-0803 富山市総曲輪3-3-5
福井	福井	福井S.S.	(0776)31-6242	920-0967 金沢市長土橋2-1-27
	福井	福井S.S.	(0776)31-6242	920-0967 金沢市長土橋2-1-27
	福井	福井S.S.	(0776)31-6242	920-0967 金沢市長土橋2-1-27
	福井	福井S.S.	(0776)31-6242	920-0967 金沢市長土橋2-1-27
	福井	福井S.S.	(0776)31-6242	920-0967 金沢市長土橋2-1-27

所在地、電話番号が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

保証書

パソコン接続ケーブル

持込修理

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、取り扱いについての説明書及び梱包箱などの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示の上、修理をご依頼ください。お買い上げの販売店が無料修理をさせていただきます。

★お買い上げ年月日			保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
年	月	日		
★お買い上げ店	住所・店名・電話			

お客様・販売店様へのお願い

この保証書は、販売店様が所定事項（★印）を記入されて、はじめて効力を発揮します。必ず所定事項の記載をご確認ください。

お客様ご相談センター

東京

☎ (03)5684-9311

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪

☎ (06)765-4161

〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

付属のMGIフォトスイート

に関してのお問い合わせ先

MGIユーザーサポートセンター
(日本国内技術サポート窓口)

☎ (03)3320-6821

FAX番号 (03)3320-2742

(土日祝祭日を除く 10:00~12:00、13:00~17:00)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-27-5 ST.SASAZUKAビル3F



JVC

日本ビクター株式会社

ビデオ事業部

〒221-8528 横浜市中区新保町3丁目12番地 電話(045)450-2550